

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)

【公開番号】特開 2020-63257 (P2020-63257A)

【公開日】令和 2 年 4 月 23 日 (2020.4.23)

【年通号数】公開・登録公報 2020-016

【出願番号】特願 2019-213419 (P2019-213419)

【国際特許分類】

C 07C 215/14 (2006.01)

C 07C 213/04 (2006.01)

A 61K 9/127 (2006.01)

A 61K 9/14 (2006.01)

A 61K 31/7088 (2006.01)

A 61K 38/02 (2006.01)

A 61K 45/00 (2006.01)

A 61K 47/18 (2006.01)

A 61K 47/22 (2006.01)

A 61K 47/28 (2006.01)

A 61K 47/34 (2017.01)

C 07D 295/13 (2006.01)

【FI】

C 07C 215/14

C 07C 213/04 C S P

A 61K 9/127

A 61K 9/14

A 61K 31/7088

A 61K 38/02

A 61K 45/00

A 61K 47/18

A 61K 47/22

A 61K 47/28

A 61K 47/34

C 07D 295/13

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 1 日 (2020.7.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

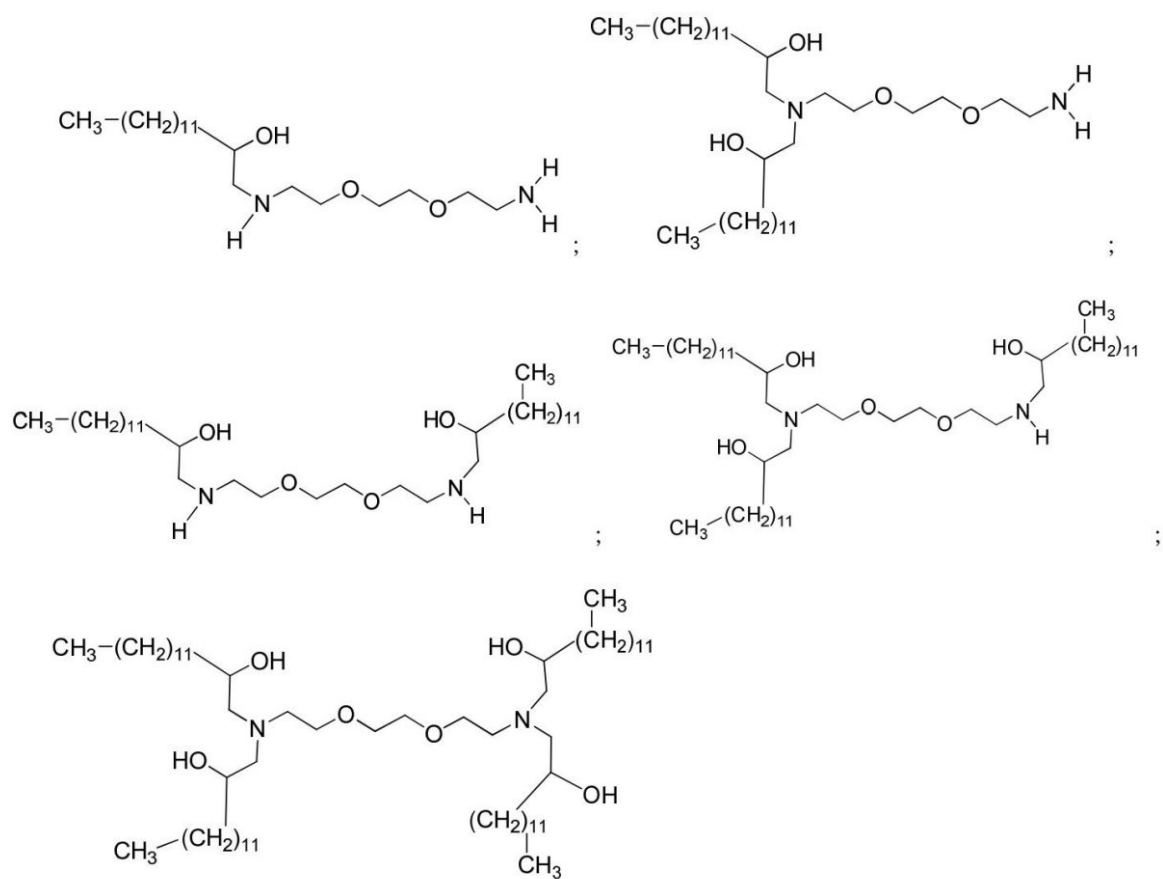
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

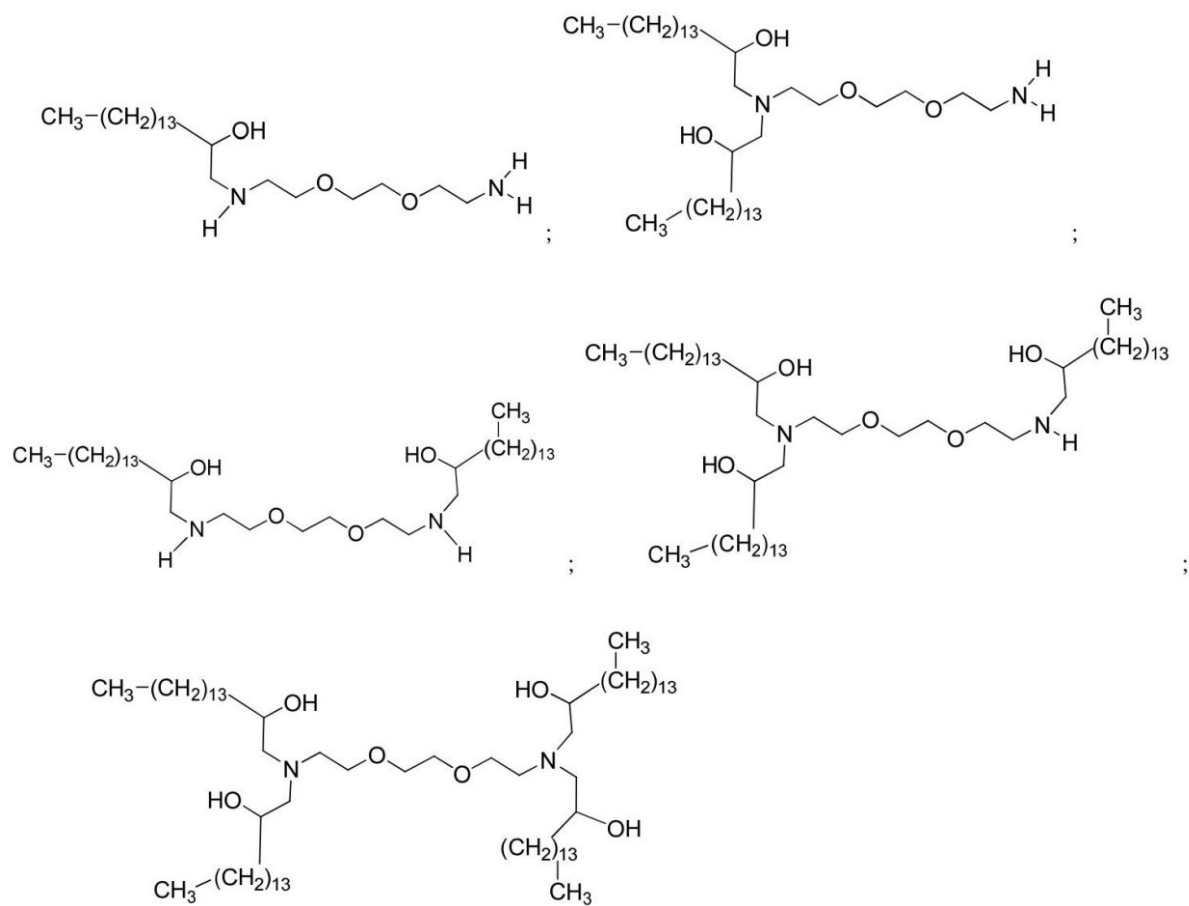
【請求項 1】

剤と、

【化 1 - 1】

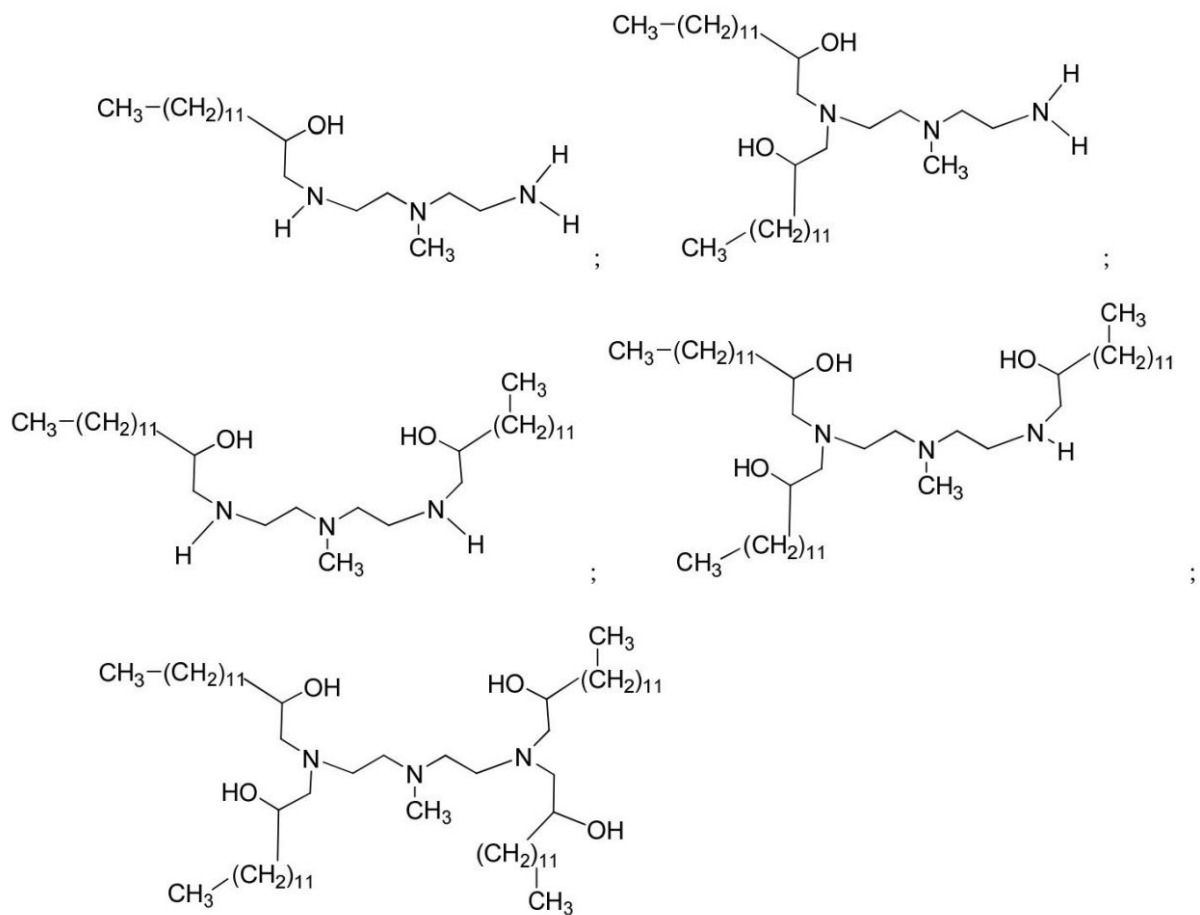


【化 1 - 2】



[illegible]

【化 1 - 4】



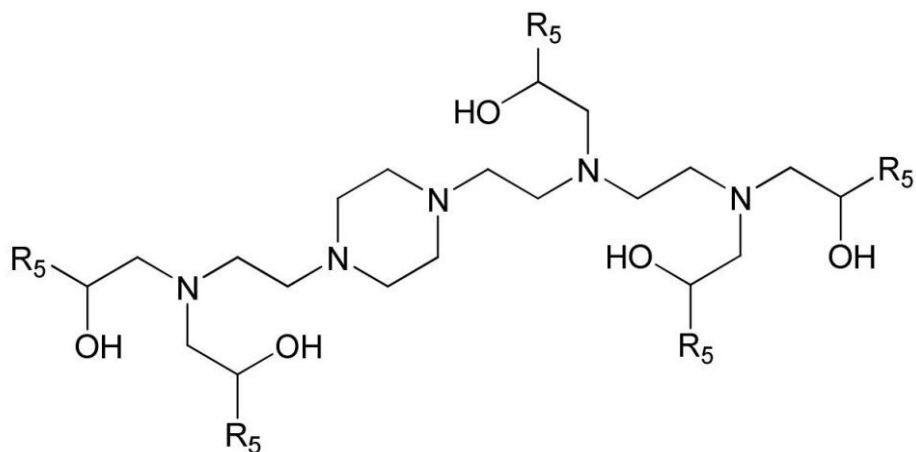
からなる群から選択される化合物またはその薬学的に許容し得る塩とを含む、これを必要とする対象に剤を送達するための組成物。

【請求項 2】

剤と、

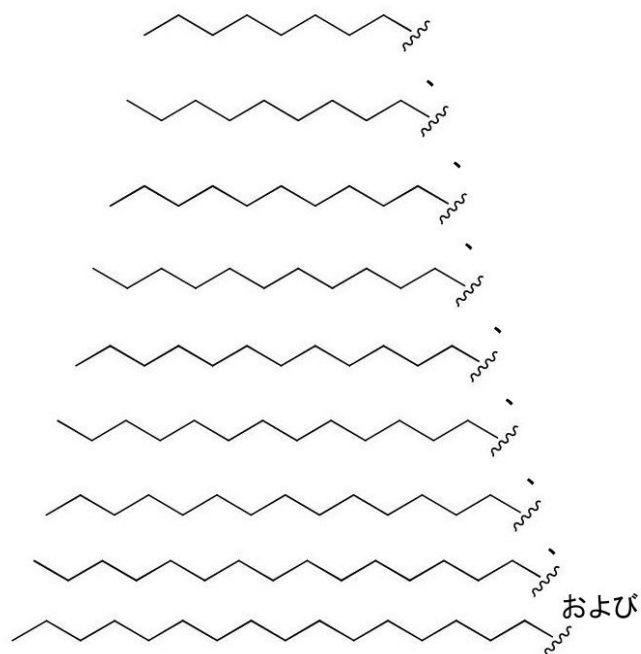
式：

【化 2】



で表される化合物またはその薬学的に許容し得る塩とを含む、これを必要とする対象に剤を送達するための組成物であって、ここで、 R_5 は：

【化 3】

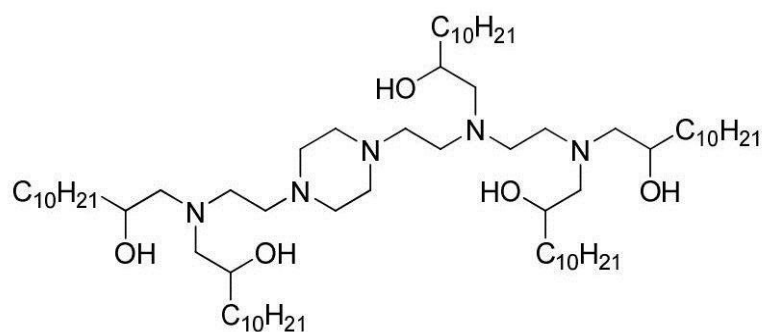


からなる群から選択される、前記組成物。

【請求項 3】

化合物が、式：

【化 4】

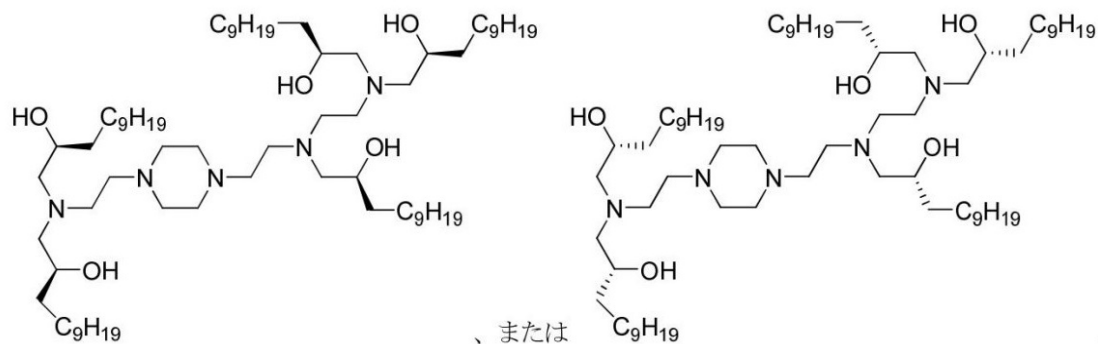


で表されるか、またはその薬学的に許容し得る塩である、請求項 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

化合物が、式：

【化 5】



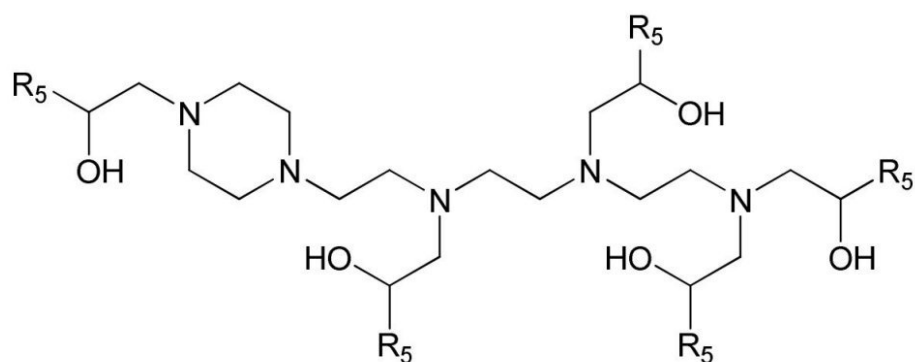
で表されるか、またはその薬学的に許容し得る塩である、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 5】

剤と、

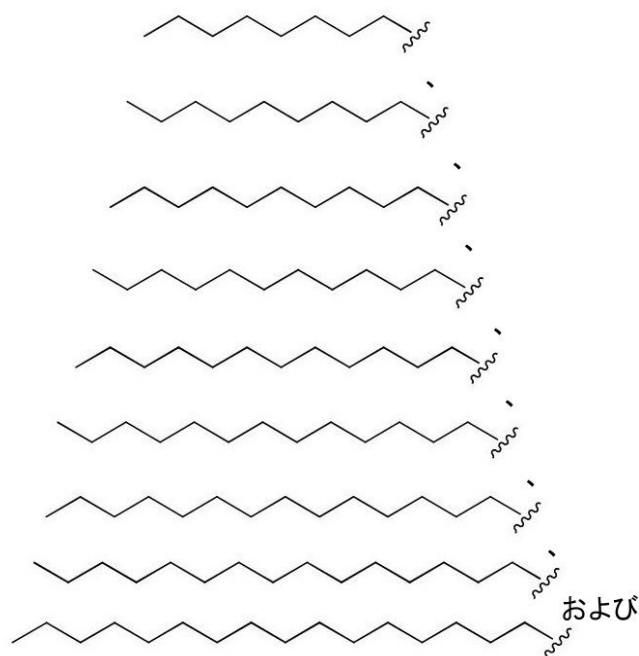
式：

【化 6】



で表される化合物またはその薬学的に許容し得る塩とを含む、これを必要とする対象に剤を送達するための組成物であって、ここで、 R_5 は：

【化 7】

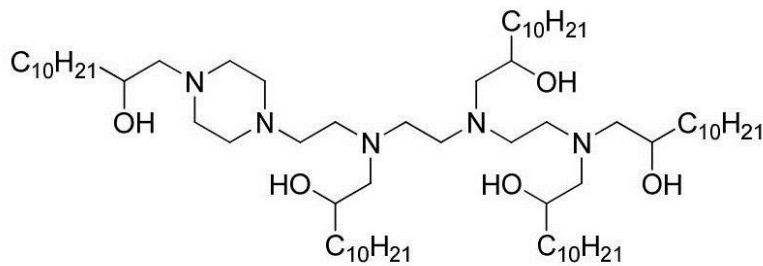


からなる群から選択される、前記組成物。

【請求項 6】

化合物が、式：

【化 8】

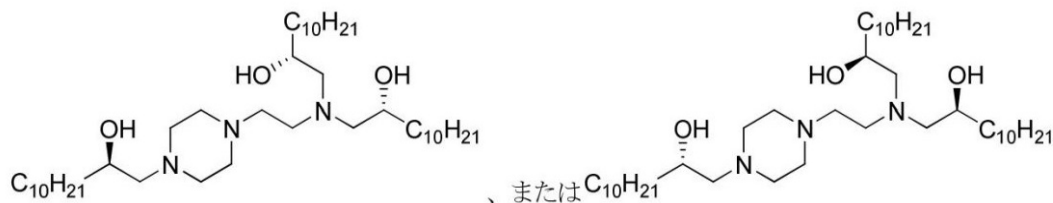


で表されるか、またはその薬学的に許容し得る塩である、請求項 5 に記載の組成物。

【請求項 7】

化合物が、式：

【化 9】



で表されるか、またはその薬学的に許容し得る塩である、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 8】

剤が、ポリヌクレオチド、タンパク質またはペプチド、薬物、または小分子である、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 9】

剤が、ポリヌクレオチドである、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

ポリヌクレオチドが、DNA である、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

ポリヌクレオチドが、RNA である、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 12】

RNA が、dsRNA、siRNA、shRNA、miRNA、またはアンチセンス RNA である、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 13】

ポリヌクレオチドが、タンパク質またはペプチドをコードする、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 14】

剤が、薬物であり、薬物は、抗生物質、抗ウイルス剤、麻酔剤、ステロイド剤、抗炎症剤、抗腫瘍剤、抗原、ワクチン、抗体、うっ血除去薬、抗高血圧薬、鎮静剤、受胎調節剤、プロゲステロン剤、抗コリン剤、鎮痛剤、抗鬱剤、抗精神病薬、アドレナリン遮断薬、利尿薬、心血管活性剤、血管作用薬、非ステロイド抗炎症剤、または栄養剤である、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 15】

剤が、前記化合物またはその薬学的に許容し得る塩により封入される、請求項 1 ~ 14 のいずれか一項に記載の組成物。